

令和5年7月9日（日）施行

第211回 全経簿記能力検定試験 2級 商業簿記 解答

第1問

	借方科目	金額	貸方科目	金額
1	未払家賃	1,300,000	支払家賃	1,300,000
2	現金	500,000	売上	779,000
	売掛金	279,000	商品	579,000
	売上原価	579,000		
3	クレジット売掛金	760,000	売上	800,000
	支払手数料	40,000		
4	電子記録債権	200,000	売掛金	200,000
5	仕入	100,000	本店	100,000
6	当座預金	1,974,000	未収還付消費税	1,974,000
7	損益	2,023,000	繰越利益剰余金	2,023,000

第2問

期末買掛金	期末純資産（資本）	売上総利益	当期純利益
¥ 400,000	¥ 4,000,000	¥ 1,300,000	¥ 800,000

第3問

商 品 有 高 帳

(移動平均法)

C 商 品

令 和 5 年	摘 要	受 入			払 出			残 高			
		数量	単価	金 額	数量	単価	金 額	数量	単価	金 額	
5	1	前月繰越	120	200	24,000				120	200	24,000
	3	新潟商店	80	260	20,800				200	224	44,800
	7	新潟商店				20	260	5,200	180	220	39,600
	15	栃木商店				130	220	28,600	50	220	11,000
	19	群馬商店	400	400	160,000				450	380	171,000
	23	福島商店				400	380	152,000	50	380	19,000
	27	福島商店	10	380	3,800				60	380	22,800
	31	次月繰越				60	380	22,800			
			610		208,600	610		208,600			

注 摘要欄には、取引先を記入すること。

純 売 上 高	売 上 原 価	売上総利益 (粗利益)
¥ 265,200	¥ 176,800	¥ 88,400

第4問

仕 訳 集 計 表

令和5年4月22日

借 方	元丁	勘 定 科 目	元丁	貸 方
1,795,000		現 金		577,000
3,281,000		売 掛 金		364,000
202,000		買 掛 金		1,465,000
32,000		売 上		4,744,000
1,905,000		仕 入		65,000
7,215,000				7,215,000

総 勘 定 元 帳

現 金 1

※	1,380,000	4/22	577,000
4/22	1,795,000		

得意先（売掛金）元帳

宮 城 商 店 1

※	640,000	4/22	332,000
		〃	32,000

仕入先（買掛金）元帳

仕 入 50

※	21,870,000	4/22	65,000
4/22	1,905,000		

青 森 商 店 1

4/22	65,000	※	747,000
		4/22	1,465,000

売 上 70

4/22	32,000	※	32,940,000
		4/22	4,744,000

※4月21日までの残高である。

第5問

精 算 表

勘 定 科 目	残高試算表		整 理 記 入		損 益 計 算 書		貸 借 対 照 表	
	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方
現 金	208,000		46,000				254,000	
当 座 預 金	777,000						777,000	
売 掛 金	980,000						980,000	
貸 倒 引 当 金		10,000		39,000				49,000
売買目的有価証券	375,000		17,000				392,000	
繰 越 商 品	670,000		663,000	670,000			663,000	
仮 払 法 人 税 等	85,000			85,000				
備 品	800,000						800,000	
備品減価償却累計額		320,000		160,000				480,000
買 掛 金		670,000		36,000				706,000
仮 受 金		350,000	350,000					
借 入 金		400,000						400,000
資 本 金		1,500,000						1,500,000
資 本 準 備 金		150,000						150,000
利 益 準 備 金		100,000						100,000
繰越利益剰余金		100,000						100,000
売 上		4,550,000				4,550,000		
受 取 手 数 料		228,000	38,000			190,000		
仕 入	2,170,000		670,000	663,000	2,177,000			
給 料	1,200,000		20,000		1,220,000			
支 払 家 賃	720,000			120,000	600,000			
支 払 手 数 料	56,000		14,000		70,000			
水 道 光 熱 費	264,000				264,000			
消 耗 品 費	73,000			13,000	60,000			
	8,378,000	8,378,000						
貸倒引当金繰入			39,000		39,000			
減 価 償 却 費			160,000		160,000			
有価証券運用損益				17,000		17,000		
消 耗 品			13,000				13,000	
(前 受 金)				350,000				350,000
(雑 益)				30,000		30,000		
(前 払 家 賃)			120,000				120,000	
(未 払) 手 数 料				14,000				14,000
(前 受) 手 数 料				38,000				38,000
法 人 税 等			120,000		120,000			
(未 払) 法 人 税 等				35,000				35,000
当期純(利益)					77,000			77,000
			2,270,000	2,270,000	4,787,000	4,787,000	3,999,000	3,999,000

第211回 全経簿記能力検定試験 2級 商業簿記 解説

第1問

1. 前期末に見越し計上した家賃の仕訳

(借) 支払家賃	1,300,000	(貸) 未払家賃	1,300,000
----------	-----------	----------	-----------

再振替仕訳とは、前期末に行った仕訳の逆仕訳を行って適正な損益計算を行うこと

(借) 未払家賃	1,300,000	(貸) 支払家賃	1,300,000
----------	-----------	----------	-----------

2. 売上原価対立法とは、商品を仕入れた場合には商品勘定を用いて取得原価で借方に記入していき、商品を売り上げた場合には、売価で売上の計上をするとともに、その売上に対応する原価を商品勘定から売上原価勘定の借方へ振替える処理をいう。

3. クレジットカードによって商品を売り上げた場合には、クレジット売掛金勘定を用いて処理をする。また、クレジット会社に対する手数料は、販売時に認識しているとあるため、支払手数料勘定を用いて処理をする。

支払手数料の金額 $¥800,000 \times 5\% = ¥40,000$

クレジット売掛金の金額 $¥800,000 - ¥40,000 = ¥760,000$

4. 売掛金について、取引銀行を通じて電子債権記録機関に発生記録を行った場合には、売掛金勘定から電子記録債権勘定に振替える処理をする。

5. 支店が本店より商品を受け取った場合には、仕入勘定を用いて原価で処理をする。(商品売買取引は三分法を採用している場合) また、支店は本店より商品を受け取ったため、貸方には本店勘定を用いて処理をする。(支店独立会計制度を採用している場合)

6. 消費税および地方消費税の還付額を受け取った場合には、未収還付消費税勘定を減少させる処理をする。

決算時の処理

(借) 仮受消費税	(貸) 仮払消費税
未収還付消費税	

7. 当期決算において、当期純利益が算定された場合には、損益勘定から繰越利益剰余金勘定への振替えの処理をする。

当期純利益の場合

(借) 損	益	(貸) 繰越利益剰余金
-------	---	-------------

当期純損失の場合

(借) 繰越利益剰余金	(貸) 損	益
-------------	-------	---

第2問

(期首)

資産総額

現金・預金 ¥1,279,000 + 売掛金 ¥2,026,000 + 商品 ¥246,000 = ¥3,551,000

負債総額

買掛金 ¥551,000

純資産

資産総額 ¥3,551,000 - 負債総額 ¥551,000 = ¥3,000,000

(期末)

資産総額

現金・預金 ¥2,090,000 + 売掛金 ¥1,830,000 + 商品 ¥480,000 = ¥4,400,000

負債総額

買掛金 ¥ ?

純資産

資産総額 ¥4,400,000 - 負債総額 ¥ ? = ¥ ?

当期純利益

収益総額

純売上高 総売上高 ¥4,130,000 - 売上返品高 ¥560,000 = ¥3,570,000

純売上高を除く期間中の収益総額 ¥300,000

収益総額 純売上高 ¥3,570,000 + 純売上高を除く期間中の収益総額 ¥300,000 = ¥3,870,000

費用総額

純仕入高 総仕入高 ¥2,840,000 - 仕入返品高 ¥336,000 = ¥2,504,000

売上原価 期首商品 ¥246,000 + 純仕入高 ¥2,504,000 - 期末商品 ¥480,000 = ¥2,270,000

売上原価を除く期間中の費用総額 ¥800,000

費用総額 売上原価 ¥2,270,000 + 売上原価を除く期間中の費用総額 ¥800,000 = ¥3,070,000

当期純利益

収益総額 ¥3,870,000 - 費用総額 ¥3,070,000 = 当期純利益 ¥800,000

売上総利益

純売上高 ¥3,570,000 - 売上原価 ¥2,270,000 = 売上総利益 ¥1,300,000

期末純資産

期首純資産 ¥3,000,000 - 剰余金の現金配当額 ¥300,000 + 新株発行による払込額 ¥500,000

+ 当期純利益 ¥800,000 = 期末純資産 ¥4,000,000

期末買掛金

期末資産総額 ¥4,400,000 - 期末純資産 ¥4,000,000 + = 期末買掛金 ¥400,000

第3問

5月1日 前月繰越高 120個 @ ¥200 ¥24,000

5月3日 掛け仕入

(借) 仕入	20,800	(貸) 買掛金(新潟)	20,800
--------	--------	-------------	--------

5月7日 掛け返品

(借) 買掛金(新潟)	5,200	(貸) 仕入	5,200
-------------	-------	--------	-------

5月15日 掛け売上

(借) 売掛金(栃木)	54,600	(貸) 売上	54,600
-------------	--------	--------	--------

5月19日 小切手による仕入

(借) 仕入	160,000	(貸) 当座預金	160,000
--------	---------	----------	---------

5月23日 掛け売上

(借) 売掛金(福島)	216,000	(貸) 売上	216,000
-------------	---------	--------	---------

5月27日 掛け返品

(借) 売上	5,400	(貸) 売掛金(福島)	5,400
--------	-------	-------------	-------

C商品の移動平均法による商品有高帳の記入について

5月3日 掛け仕入	数量 80個 @ ¥260 金額 ¥20,800
仕入後の残高	数量 120個 + 80個 = 200個 金額 ¥24,000 + ¥20,800 = ¥44,800 単価 ¥44,800 ÷ 200個 = ¥224
5月7日 掛け返品(戻し)	数量 20個 @ ¥260 金額 ¥5,200
返品後の残高	数量 200個 - 20個 = 180個 金額 ¥44,800 - ¥5,200 = ¥39,600 単価 ¥39,600 ÷ 180個 = ¥220
5月15日 払出(売上)	数量 130個 @ ¥220 金額 ¥28,600
払出後の残高	数量 180個 - 130個 = 50個 金額 ¥39,600 - ¥28,600 = ¥11,000 単価 ¥220
5月19日 小切手による仕入	数量 400個 @ ¥400 金額 ¥160,000
仕入後の残高	数量 50個 + 400個 = 450個 金額 ¥11,000 + ¥160,000 = ¥171,000 単価 ¥171,000 ÷ 450個 = ¥380
5月23日 払出(売上)	数量 400個 @ ¥380 金額 ¥152,000
払出後の残高	数量 450個 - 400個 = 50個 金額 ¥171,000 - ¥152,000 = ¥19,000 単価 ¥380
5月27日 掛け返品(戻り)	数量 10個 @ ¥380 金額 ¥3,800
返品後の残高	数量 50個 + 10個 = 60個 金額 ¥19,000 + ¥3,800 = ¥22,800 単価 ¥380

5月のC商品の売上総利益(粗利益)

純売上高

$$¥54,600(5/15) + ¥216,000(5/23) - ¥5,400(5/27) = ¥265,200$$

売上原価 商品有高帳より

$$¥28,600(5/15) + ¥152,000(5/23) - ¥3,800(5/27) = ¥176,800$$

売上総利益(粗利益) 純売上高 - 売上原価 で求める

$$¥265,200 - ¥176,800 = ¥88,400$$

第4問

各伝票の仕訳

[入金伝票]

(借) 現	金	1,463,000	(貸) 売	上	1,463,000
(借) 現	金	332,000	(貸) 売掛金 (宮城)		332,000

[出金伝票]

(借) 買掛金 (秋田)		137,000	(貸) 現	金	137,000
(借) 仕	入	440,000	(貸) 現	金	440,000

[振替伝票]

(借) 売掛金 (岩手)		3,281,000	(貸) 売	上	3,281,000
(借) 仕	入	1,465,000	(貸) 買掛金 (青森)		1,465,000
(借) 売	上	32,000	(貸) 売掛金 (宮城)		32,000
(借) 買掛金 (青森)		65,000	(貸) 仕	入	65,000

上記仕訳を集計し、仕訳集計表へ記入する。

[現 金]	借 方	¥1,463,000 + ¥332,000 = ¥1,795,000
	貸 方	¥137,000 + ¥440,000 = ¥577,000
[売 掛 金]	借 方	¥3,281,000
	貸 方	¥332,000 + ¥32,000 = ¥364,000
[買 掛 金]	借 方	¥137,000 + ¥65,000 = ¥202,000
	貸 方	¥1,465,000
[売 上]	借 方	¥32,000
	貸 方	¥1,463,000 + ¥3,281,000 = ¥4,744,000
[仕 入]	借 方	¥440,000 + ¥1,465,000 = ¥1,905,000
	貸 方	¥65,000

- 総勘定元帳の現金勘定口座、仕入勘定口座、売上勘定口座への転記は、仕訳集計表より合計転記をする。
- 得意先（売掛金）元帳の宮城商店勘定口座への転記は、各伝票より個別転記をする。
- 仕入先（買掛金）元帳の青森商店勘定口座への転記は、各伝票より個別転記をする。

第5問

付記事項

仮受金の処理

(借)	仮受金	350,000	(貸)	前受金	350,000
-----	-----	---------	-----	-----	---------

決算整理事項

1. 現金の処理

帳簿残高 ¥208,000

実際有高 ¥254,000

差額 ¥254,000 - ¥208,000 = ¥46,000 (実際有高に合わせるため、現金を増加させる)

不一致の原因は、買掛金 ¥115,000 を支払った際に、¥151,000 と誤記入していたことと、給料 ¥20,000 が記入漏れとのことであるため修正をする。

買掛金の修正 ¥151,000 - ¥115,000 = ¥36,000 (買掛金を増加させる)

給料の記入漏れ ¥20,000 を計上する

残額は、原因が判明しなかったため、雑益勘定または、雑損勘定を用いて処理をする。

(借)	現金	46,000	(貸)	買掛金	36,000
	給料	20,000		雑益	30,000

2. 売上原価の算定

(借)	仕入	670,000	(貸)	繰越商品	670,000
	繰越商品	663,000		仕入	663,000

3. 貸倒引当金の見積もり

売掛金の残高 ¥980,000

貸倒引当金の見積もりの金額

売掛金 ¥980,000 × 5% = ¥49,000

貸倒引当金繰入額

¥49,000 - ¥10,000 = ¥39,000

(借)	貸倒引当金繰入	39,000	(貸)	貸倒引当金	39,000
-----	---------	--------	-----	-------	--------

4. 備品の減価償却費の計上

¥800,000 ÷ 5年 = ¥160,000

(借)	減価償却費	160,000	(貸)	備品減価償却累計額	160,000
-----	-------	---------	-----	-----------	---------

5. 売買目的有価証券の評価替え

帳簿価額 ¥375,000

評価額 ¥392,000

差額 ¥392,000 - ¥375,000 = ¥17,000 (有価証券運用益となる)

(借)	売買目的有価証券	17,000	(貸)	有価証券運用損益	17,000
-----	----------	--------	-----	----------	--------

6. 消耗品の未使用高

(借) 消耗品	13,000	(貸) 消耗品費	13,000
---------	--------	----------	--------

7. 家賃の前払高 (費用の繰り延べ)

(借) 前払家賃	120,000	(貸) 支払家賃	120,000
----------	---------	----------	---------

8. 手数料の未払高 (費用の見越し)

(借) 支払手数料	14,000	(貸) 未払手数料	14,000
-----------	--------	-----------	--------

9. 手数料の前受高 (収益の繰り延べ)

(借) 受取手数料	38,000	(貸) 前受手数料	38,000
-----------	--------	-----------	--------

10. 未払法人税等

課税所得 ¥400,000 × 30% = ¥120,000

(借) 法人税等	120,000	(貸) 仮払法人税等	85,000
		未払法人税等	35,000